



## 乳がん検診 \* 乳がんはわが国の女性におけるがん死亡の上位に位置しています。

※月経前1週間は乳房が張るため、この時期を避けると検査の痛みがやわらぎます。

### ①エコー（超音波）検査

集団会場

- \* 検査方法 乳房に超音波を当て、乳房内部の状態を観察する検査
- \* 対象 **30歳代**偶数年齢の女性、前年度未受診の30歳代奇数年齢の女性（要申込み）
- \* 負担金 600円（無料になる場合あり、P.2参照）
- \* 注意 妊娠中や授乳中の方も受診できますが、乳腺が発達した状態のため、通常より精度が落ちる可能性があります。受診するかどうかは、かかりつけの医師とご相談ください。

### ②マンモグラフィ検査 2方向

医療機関

- \* 検査方法 乳房全体をプラスチック製の板で挟み、薄く延ばしてレントゲン撮影をする検査
- \* 対象 **40歳代**偶数年齢の女性、前年度未受診の40歳代奇数年齢の女性（要申込み）
- \* 負担金 600円（無料になる場合あり、P.2参照）
- \* 注意 妊娠中の方、その可能性がある方は受診できません。  
授乳中の方は、受診する医療機関にお問合せください。

### ③マンモグラフィ検査 1方向

集団会場

医療機関

- \* 検査方法 乳房全体をプラスチック製の板で挟み、薄く延ばしてレントゲン撮影をする検査
- \* 対象 **50歳以上**偶数年齢の女性、前年度未受診の50歳以上奇数年齢の女性（要申込み）
- \* 負担金 600円（無料になる場合あり、P.2参照）
- \* 注意 妊娠中の方、その可能性がある方は受診できません。  
授乳中の方は、受診する医療機関にお問合せください。

精密検査となった場合の例（保険診療）

- ①マンモグラフィ検査：乳房を機械で挟んでレントゲン撮影をする方法
- ②超音波検査：乳房に超音波を当て、乳房内部の状態を観察する方法
- ③穿刺吸引法：乳房のしこりの一部を注射器で吸引する方法
- ④針生検査：乳房のしこりの一部を針で取り出す方法



## 子宮がん検診 \* 子宮がんはわが国の女性のがんの中で比較的多いがんです。

医療機関

- \* 検査方法
  - ①頸部検査（子宮の入口から細胞を採取し、細胞の異常を調べるもの）
  - ②体部検査（子宮内部に細い棒状の器具を挿入して、細胞を採取し細胞の異常を調べる検査）  
※体部検査は、50歳以上の希望者または医師が必要と認めた方。体部検査のみの実施はできません。
- \* 対象 **20歳代偶数年齢および30歳以上**の女性、前年度未受診の20歳代奇数年齢の女性（要申込み）
- \* 負担金 ①頸部検査：600円 ②体部検査：600円（頸部+体部の場合1,200円）  
（無料になる場合あり、P.2参照）
- \* 注意
  - ・頸部検査、体部検査それぞれで一部自己負担金がかかります。
  - ・月経中の検査は、避けてください。
  - ・妊娠中の方は、かかりつけの医師にご相談ください。
  - ・検診後、数日間少量の出血がある場合があります。
  - ・体部検査は、痛みを感じる場合があります。また、検査のできない方もいます。

精密検査となった場合の例（保険診療）

- ①細胞診：ブラシ等で頸部をこすり、細胞を採取する方法
- ②HPV検査：細胞を取り、HPVウイルスの感染を調べる方法
- ③コルポスコープ診：内視鏡で内部を観察する方法
- ④組織診：コルポスコープで病変があったときに、組織を採取する方法